

重点改革項目Ⅲ 持続可能な財政運営の確立

大項目	地方公営企業などの経営改革		No.	74			
中項目	下水道事業の経営改革の取組強化		担当課	経営企画課			
具体的な改革項目	下水道への接続推進						
現状と課題 (これまでの取組)	<p>【現状】・下水道接続率 88.7% (政令市平均 98.0%) 南区 52.7% 西蒲区40.0%</p> <p>【課題】・接続率の低い地域の要因解消 高齢化・人口減少による経済的負担に対する意識、地域の水環境保全、単独浄化槽の問題点等に対するPR不足</p>						
改革実施概要	改革の目的、考えられる効果	・処理区域内の速やかな下水道接続を促進し、地域の水環境を守るとともに、使用料収入の確保による経営健全化を図る。					
	取組の内容	<p>・工事着手前に地域ごとの接続意思の確認を徹底する。</p> <p>・PR活動の更なる強化を図り、接続義務への理解促進と支援措置の周知を図る。</p> <p>・排水設備に係る助成制度について、工事費が他の一般住宅より高額で一定要件を満たす場合も助成対象として拡充する。</p>					
	取組工程 (具体的な内容)	現状	平成25年度		平成26年度		最終目標/ 27年度以降
		計画	実績	計画	実績		
	<ul style="list-style-type: none"> 住民意向を踏まえた認可行為の実施 PRプロジェクトチームによる各種PR活動の実施 高額となる排水設備工事への助成制度の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 住民意向を踏まえた認可行為の実施 PRプロジェクトチームによる各種PR活動の実施 高額となる排水設備工事への助成制度の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 住民意向を踏まえた認可行為の実施 PRプロジェクトチームによる各種PR活動の実施 高額となる排水設備工事への助成制度の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 住民意向を踏まえた認可行為の実施 PRプロジェクトチームによる各種PR活動の実施 高額となる排水設備工事への助成制度の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 住民意向を踏まえた認可行為の実施 PRプロジェクトチームによる各種PR活動の実施 高額となる排水設備工事への助成制度の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 住民意向を踏まえた認可行為の実施 PRプロジェクトチームによる各種PR活動の実施 高額となる排水設備工事への助成制度の見直し 	
指標	接続世帯数	255,000世帯	260,000世帯	265,030世帯	265,000世帯	270,244世帯	270,000世帯 (H27年度)

		平成25年度		平成26年度	
進捗管理	取組の状況	(各年度10月、年度終了後に実施) 上半期 (4~9月)	<ul style="list-style-type: none"> 排水設備工事配管延長助成金制度の創設 上半期受付実績 屋外 113件 屋内 2件 計115件 予定通り進捗	<ul style="list-style-type: none"> 排水設備工事配管延長助成金制度の実施 上半期受付実績 屋外 123件 屋内 3件 計126件 予定通り進捗	予定通り進捗
		下半期 (10~3月)	<ul style="list-style-type: none"> 排水設備工事配管延長助成金制度の実施 下半期受付実績 屋外 90件 屋内 1件 計 91件 予定通り進捗	<ul style="list-style-type: none"> 排水設備工事配管延長助成金制度の実施 下半期受付実績 屋外 61件 屋内 0件 計61件 予定通り進捗	予定通り進捗

		平成25年度		平成26年度	
年度評価	取組工程、指標に対する評価	各種PR事業の実施、及び予定件数を上回る実績を上げることができた排水設備工事配管延長助成などにより、結果的に目標の接続予定件数を大幅に上回る事ができた。	A	計画どおり各種PR活動や、接続促進のための助成制度を行い、結果的に目標の接続予定件数を大幅に上回ることができた。	A
	課題、今後の方針、改善事項など	<ul style="list-style-type: none"> 早期接続に向けた周知の不足 未接続の理由や接続促進制度の効果に対する検証 		<ul style="list-style-type: none"> 早期接続に向けた周知の不足 未接続の理由や接続促進制度の効果に対する検証 	

(平成26年度上半期終了後に実施、下半期終了後に最終確定)		総合評価		平成27年度以降
計画期間の評価	取組工程、指標に対する評価	<p>取り組み工程に掲げた、住民意向を踏まえた認可行為の実施、各種PR活動、及び各種助成制度の実施など以外にも、未接続世帯への訪問勧奨を積極的に実施した結果、当初設定した指標を大幅に上回ることができた。</p>	A	<p>引き続き、接続勧奨を強化していく。 併せて、効果的な接続促進制度の実施・検討を行い、下水道への接続を促進する。</p>
	課題、今後の方針、改善事項など	<ul style="list-style-type: none"> ・接続勧奨の強化 ・効果的な接続促進制度の検討・実施 		